

## 国宝延暦寺根本中堂および重要文化財延暦寺根本中堂廻廊保存修理工事

今だからこそ

修学ステージと

VRウォークスルー



## 比叡山延暦寺

は日本天台宗の総本山です。境内は史跡であり、国宝や重要文化財の堂塔が建ち並びます。ユネスコ世界文化遺産「古都京都の文化財」の構成資産でもあります。

## 国宝

根本中堂は延暦寺の中心建物であり、伝教大師最澄が本尊の薬師如来（秘仏）を自ら刻んで安置し、その宝前にともした灯火（不滅の法灯）は1200年間一度も消えることなく、今も輝き続けています。

## 根本中堂

は火事や戦乱によって何度も焼失しています。現在の根本中堂は、元亀2年（1571年）の織田信長による焼き討ち後、徳川三代将軍家光によって寛永19年（1641）に再建されました。

## 現在

、昭和30年（1955）竣工の「昭和の修理」以来、7回目の大改修中であり、大改修は平成28年（2016）からの約10年計画ではじまりました。そして「伝教大師1200年大遠忌」の今年、全体計画の約半分の年月が経過したことになります。

## 大改修中

も根本中堂の拝観は可能です。むしろ今だからこそその体験として、屋根の高さに特別に設置した「修学ステージ」から、改修工事の様子を間近に見られるようになっていました。改修工事は進みますから、訪れるたびに異なる改修光景を目にすることができます。

# 見学

はバーチャル空間においても可能です。

**VR ウォークスルー**（天台宗総本山延暦寺 H.P <https://www.hieizan.or.jp/repair/app>）によって、

一般公開されていない箇所（不滅の法灯が安置されている内陣など）の隅々まで、臨場感をもって歩くことができます。



国宝延暦寺根本中堂の改修工事の様子（「修学ステージ」から見た）

## 近江歴史探訪案内メール配信サービス

滋賀県文化財保護課は、県内で開催される歴史や文化財の探訪会や講座など各種イベント情報の発信に取り組んでいます。

ご希望の方には、右記の手続きにより、ご案内メールを配信いたします。

多くみなさまのご登録をお待ちしております。

おうたん

エル

[outan@pref.shiga.lg.jp](mailto:outan@pref.shiga.lg.jp) へ、  
次の3点を送信してください。

タイトル【案内メール希望】

- ①氏名（フルネーム、よみがな）
- ②住所がある市町村名（詳細な住所は不要）
  - ・県外は都道府県名＋市町村名
- ③「おうたんメール」を何で知ったか。